

# 羽島市コミュニティ・スクールだより

羽島市のコミュニティ・スクールは今年度で6年目を迎えます。子どもの成長を軸として、学校・家庭・地域社会が連携・協働し「地域とともにある学校」をめざしています。各地域の豊富な教育資源や地域人材を活用し、「ふるさと羽島」を愛し、20年後、30年後の羽島市を担う若者に育つことを願っています。

新型コロナウイルスの感染拡大防止のために教育活動に制限がかけられるようになって3年が経ちましたが、学校では感染防止対策を講じながら、徐々に活動を取り戻しております。学校に子どもたちの笑顔と活気が戻りつつあることが実感できます。今回は、それぞれの地域で工夫された活動の一部について紹介します。

## 羽島市コミュニティ・スクール推進協議会を開催しました！

8月26日(金)、「羽島市コミュニティ・スクール推進協議会」を開催しました。コロナ禍であったため、一部オンラインでの開催となりましたが、園・各学校の運営協議会委員の皆様にご出席いただきました。ありがとうございました。

はじめに、羽島中学校から、8月8日(月)に開催された「羽島中学校区絆会議」について実践発表があり、その後、岐阜大学地域協学センター長の 益川 浩一 様に、『地域社会と学校の連携と協働』について、ご講話いただきました。

益川様からは、地域と学校が活動の方向性と課題を確認し合い、目的・目標を共有するとともに、協働することによって創出されるメリットをそれぞれ実感できること(win-winの関係)が重要であり、一方通行的な「支援」の関係ではなく、双方向からの働きかけ合いの関係(「協働」)を紡ぐことの大切さを教えていただきました。

## 中央小学校

### 学習環境を整備いただきました

「おやじの会」のみなさんに、にこにこ池の環境整備をしていただきました。天気がよく、暑い中でしたが、池の周りを中心に草刈りをさせていただきました。

池の中や周りに茂っていた草が刈られ、すっきりとしました。休み時間には、児童たちもすっきりしたにこにこ池にきて、生き物観察をしたり遊んだりしています。



## 中央中学校

### 土曜日の朝は「中央中草取り Day」!

毎月第1土曜の朝30分程度、ボランティアによる「中央中草取り Day」を行っています。(15/28 27/2 38/6 49/3 510/1 611/5)

休日にもかかわらず、保護者や地域の方々が中学生と一緒に参加していただいています。環境整備を通して、地域に愛される中央中を実感しています。



## 竹鼻小学校

### 地域に支えられています

「地域とともにある学校づくり」を合言葉に、地域・保護者・学校が協働するコミュニティ・スクールを推進しています。

登下校の見守り、野菜作りや竹鼻音頭の指導・援助、敷地内の除草作業等、多くの地域の方に支えられています。おかげさまで、子どもたちの充実した活動につながっています。



## 福寿小学校

### ボッチャ競技体験をしました

6月23日(木)、4年生がボッチャ競技体験を行いました。重度の障がいがある方のために考案された「ボッチャ」は、パラリンピックの正式種目です。

羽島市スポーツ推進委員会の皆様にボールを使う運動の楽しさはもちろん、コミュニケーションを図りながら戦略を考えることなどの大切さを教えていただきました。



## 竹鼻中学校

### 竹鼻学園サミット

### 「ひだまりミーティング」を開催しました

「ひだまり宣言」は、令和2年度、竹鼻中学校区3校に在籍する児童生徒の意見を集約してつくられたものです。「誰もが安心して生活できる学校にしたい」という願いが込められています。

第1回「ひだまりミーティング」はZOOMで開催しました。各校の「ひだまり宣言」実現に向けた活動について相互に意見を出し合い、竹鼻学園として交流を深めていきたいと考えています。



**竹鼻学園 ひだまり宣言**  
～誰もが安心して生活できる学校を目指して～

- 1.わたしたちは、誰にでも明るく気持ちのよい挨拶をします。
- 2.わたしたちは、相手の気持ちを考えて、話を聞けることをします。
- 3.わたしたちは、誰にでも協力して、お互いに励まします。
- 4.わたしたちは、仲間のことをよく見て、お互いを認め合います。
- 5.わたしたちは、困っている仲間を助け、手を差し伸べます。

## 西部幼稚園

今年度より仲間入り!

### 皆さんに見守られ愛される幼稚園として

福寿町本郷にある市内唯一の公立幼稚園で、園児は市内全域から通園しています。

今年度から、本園もCSとして位置づけられました。これまで以上に、地域の方々とのふれあい活動を大切にしていきたいと思います。園の畑で作るサツマイモも、地域の方あつての活動です。

～明るく 元気で 夢いっぱい～



羽島市では、コロナ禍であっても、コミュニティ・スクールの活動として、登下校の見守りや学校の環境整備、行事や学習などの支援等が、地域の皆様のご助力により実施されました。地域全体で子どもたちの学びや成長を支えていこうとするこのような動きを生み出していただき、たいへん感謝しています。こうした「学校を核とした地域づくり」が、新たな絆として地域に受け継がれていくものだと考えております。ご協力ありがとうございました。

<発行>  
羽島市教育委員会  
学校教育課  
教育支援センター  
TEL:058-393-4616



## 足近小学校

### 地域の方と豊かな体験学習

地域の方々の協力を得て、一年を通して体験学習を進めています。

5年生は、6月に青少年育成会の方々に稲の苗の植え方を教えていただいて、実際に手で植えました。子どもたちは10月の稲刈りを楽しみにしています。

3年生は、『お花キラキラ活動』の一環として老人会の方々に百日草の苗の植え替えを教えていただきました。その花も咲き始め、登校時の子どもたちを迎えています。



## 小熊小学校

### 命を守り切る訓練

毎年、防災士の方をお招きして、「命を守り切る訓練」について指導いただいています。

9月には小熊保育園と合同で、水害時を想定した「垂直避難」の訓練を行いました。訓練後は、体育館で、「小熊町の洪水ハザードマップ」や長良川が決壊した際の「浸水シミュレーション」等を見ながら、水害時における避難行動について話を聞きました。想定される災害に備えて指導いただけるのも、地域の方々のおかげです。



## 堀津小学校

### 復活！堀津音頭

以前運動会で踊っていた「堀津音頭」の復活に向けて、今年度から取組を始めています。

運動会で踊ることを目標とし、ふるさと先生（地域講師）に踊り方を教えていただきました。子どもたちは、ふるさとに伝わる音頭を踊ることができるよう一生懸命練習をしました。堀津音頭をきっかけに、子どもたちが堀津のよさにさらに目を向けることができるようにし、ふるさと「堀津」を愛する心を育てていきたいと思っています。



## 中島小学校

### 連携を密に 教育活動の充実を！

協議会と学校が情報共有する場を定期的に位置付け、取組を充実させています。

「確かな学力部会」では、情報モラル講演会を、PTAと合同で実施しました。また、学習活動の充実のため、地域講師を紹介したり、連絡調整を行ったりしています。

「豊かな心部会」では、校区のあいさつ運動に参加し、子どもたちとともに笑顔を広げようと活動しています。

「安心安全部会」では、奉仕作業に参加したり、校外学習の引率に協力したりしました。



## 正木小学校

### 学校支援活動「読み聞かせボランティア」

昨年度より学校支援活動の新たな活動として、「読み聞かせボランティア」に取り組んでいただいています。今年度も地域や保護者の方に読み聞かせのために来校いただいています。

ボランティアの方々は、子どもたちのことを考えながら本を選び、事前に準備してくださっています。子どもたちは、読み聞かせを夢中になって聞いたり、声かけに反応したりしながら、物語の世界を楽しんでいました。



## 羽島中学校

### 羽島モア学園『絆会議』

羽島中学校区では、4校の児童生徒の代表と地域の方が集まり、地域のよさや課題について話し合う「絆会議」を開催しました。

中学生がリードして、小グループに分かれ、意見交流を行いました。普段から登下校の見守りをいただいていることへのお礼がありました。また、今後、地域を巻き込んだあいさつを目指し、4校で足並みをそろえた「あいさつ運動」を実施することに決めました。



## 中島中学校

### 防災士に教えていただき「命を守る」

第1回命を守る訓練では、非常階段を使って避難する様子を地域の防災士さんに見ていただき、速やかな移動の様子の評価や、垂直避難の必要性など防災に必要な情報を話していただきました。

第2回は引き取り訓練、第3回は水害を想定した垂直避難訓練を実際に行い、災害時に備える行動について考えることができました。



## 桑原学園

### 地域の方の愛情で成長する桑原

コロナ禍ですが、地域とのつながりを感じられる行事がたくさんありました。

大豆の植え・苗植え、サツマイモの苗植え、スイカの収穫、スイカ祭り（桑原音頭）、行灯づくりなど、地域の多くの方に協力していただきました。

当日を迎えるまでに、畝づくりや桑原音頭の練習などの準備をしてくださり、桑原学園の子どもたちへの思いが伝わる行事となりました。

